

スワイプ型ホームページ制作 利用規約

GMO TECH 株式会社（以下「当社」といいます。）は、スワイプ型ホームページ制作サービス（以下「本サービス」といいます。）を提供するにあたり、利用規約を以下の通り定めます。なお、本サービスお申し込みの方は本規約に同意されたものとみなします。すべての項目に同意いただけない場合は、本サービスのご利用をお控えください。当社企業情報につきましては運営会社ページをご確認ください。

第1条（適用）

本利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、当社が提供する本サービスの利用条件を定めるものです。本サービスを利用するすべての顧客（以下、「ユーザー」といいます。）は、本規約に同意した上で本サービスを利用するものとします。

第2条（サービスの内容）

1. 当社は、ユーザーの依頼に基づき、ホームページの企画・設計・制作・公開に関する業務を行います。
2. サービスの具体的な内容、納期、料金は、別途締結する契約書または発注書に従います。
3. ホームページの運用・保守・管理は、別途契約がない限り、当社の責任範囲に含まれません。

第3条（契約の成立）

1. 本サービスの利用にあたり、ユーザーは当社に対し、見積書の承認または発注書の提出をもって契約が成立するものとします（以下、成立した契約を「本契約」といいます。）。
2. 当社は、契約成立後、ユーザーの都合によるキャンセルが発生した場合、着手後の作業に応じた費用を請求できるものとします。

第4条（料金および支払方法）

1. 本サービスの料金は、契約時に定めた見積もり金額に基づきます。
2. 支払方法は、銀行振込、クレジットカード決済、またはその他の方法により、契約時に定めた期限内に支払うものとします。
3. ユーザーが支払期限を過ぎても支払いを行わない場合、年率 14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払わなければならないものとします。

第5条（クレジットカード決済）

1. ユーザーは、本サービスの利用料金の支払いにあたり、当社が指定する方法によりクレジットカード決済を利用することができます。
2. クレジットカード決済において、何らかの理由により決済が正常に完了しなかった場合（有効期

限切れ、利用限度額超過、カード会社による承認拒否その他の理由を含みますがこれらに限りません）、当社は、ユーザーに対する事前の通知なく、当該未決済分について同一または別のクレジットカードにより再決済を行うことができるものとします。

3. 前項の再決済が完了しない場合、当社は、ユーザーに対し、別途支払方法の変更または速やかな支払いを求めることができるものとします。

4. ユーザーは、クレジットカード情報に変更があった場合、速やかに当社所定の方法により変更手続きを行うものとします。

5. 本条に基づく決済に関し、ユーザーとクレジットカード会社との間で紛争が生じた場合は、当該当事者間で解決するものとし、当社は一切責任を負わないものとします。

第6条（著作権および知的財産権）

1. 当社が制作したホームページに関する著作権、特許権、商標権、ノウハウその他一切の知的財産権は、特段の定めがない限り、当社に帰属します。

2. ユーザーがホームページの著作権を取得する場合、別途買取契約を締結する必要があります。

3. ユーザーが提供した画像・文章・ロゴ等の著作権は、ユーザーに帰属し、当社は利用範囲を超えて使用しません。

第7条（納品と検収）

1. 当社は、制作物を完成させ、ユーザーに納品します。

2. ユーザーは、納品後7日以内に制作物の検収を行うものとし、不具合が発見された場合は、速やかに当社に通知するものとします。

3. 期間内にユーザーからの通知がない場合、制作物は検収に合格したものとみなします。

4. 当社の制作物であるホームページデザインは、ノーコードツール（Canva等）を用いて構築されます。

5. ユーザーは、希望がある場合当社所定の手続きに従い無償にて、当該ホームページのクリエイティブ元データ（Canva上で編集可能なデザインデータ及びPNG形式の画像ファイルをいい、以下「デザインデータ」といいます。）の提供を受けることができます。

6. 前項に基づき提供されるデザインデータに、当社が本サービスで提供する公開用サイト（ホスティング環境・URL）は含まれません。当該公開用サイトは、利用契約の終了をもって閉鎖され、サーバー上のデータは消去されます。

7. ユーザーがデザインデータの提供を受け、当該デザインデータを用いてホームページの再公開または二次利用を行う場合、ユーザーは自己の責任と費用において、ホスティング環境の契約および公開に関する一切の手続きを行うものとします。

第8条（提供停止）

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為をしてはならないものとします。ユーザーが本項各号のいずれかに該当する行為を行っているとき当社が判断した場合、当社は、ユーザーに対して事前の通知をすることなく、本サービスを利用不可状態（凍結）にするその他必要な措置を講じることができるものとします。

a) 法令に反する行為または犯罪行為に関連する行為

b) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為

c) 公序良俗に反する行為

d) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為

e) 本サービスを通じ、以下に該当し、または該当すると当社が判断する情報を当社または本サービスの他の利用者に送信する行為

- ・過度に暴力的または残虐的な表現を含む情報
- ・コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
- ・当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の名誉または信用を毀損する表現を含む情報
- ・過度にわいせつな表現を含む情報
- ・差別を助長する表現を含む情報
- ・自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報
- ・薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
- ・反社会的な表現を含む情報
- ・チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
- ・他人に不快感を与える表現を含む情報

f) 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為

g) 当社が提供するソフトウェアその他のシステムに対するリバースエンジニアリングその他の解析行為

h) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為

i) 当社のネットワークまたはシステム等への不正アクセス

j) 第三者に成りすます行為

k) 本サービスの他の利用者の ID またはパスワードを利用する行為

l) 当社が事前に許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為

m) 本サービスの他の利用者の情報収集

n) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為

o) 当社ウェブサイト上で掲載する本サービス利用に関するルールに抵触する行為

p) 反社会的勢力等への利益供与

q) 面識のない異性との出会いを目的とした行為

r) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為

s) 前各号の行為を試みること

2. ユーザーは、本サービスあるいは本サービスに関するドキュメントを修正、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、または本サービスの派生製品を作成すること、並びに本サービスと同様の機能を持つソフトウェア及び類似サービスを開発、提供することはできないものとします。また、本サービスは1つの製品として許諾されており、ユーザーはその構成部分を分離して使用することはできないものとします。

3. 当社は、前項および第1項に基づく本サービスの停止等によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

4. ユーザーの禁止行為により、当社に損害が発生した場合や当社が管理する情報が漏洩された場合、ユーザーは、当社が定める損害金を支払わなければならないものとします。

第9条（保証および免責事項）

1. 当社は、納品後一定期間内（契約時に定める）に限り、軽微な修正に対応します。

2. 当社は、以下の事項について、当社の故意または重大な過失による場合を除き、一切の責任を負わないものとします。

- ・ユーザーの運用ミスによる障害
- ・第三者による不正アクセスやハッキング
- ・外部サービス（サーバー・ドメイン等）のトラブルによる影響

第10条（損害賠償）

1. 当社またはユーザーが本契約に違反し、相手方に損害を与えた場合、当該当事者は相手方に対し、その損害を賠償する責任を負います。

2. 前項における損害賠償の範囲は直接かつ通常生じうる損害に限られ、その賠償額の上限は当該契約年度にユーザーが当社に支払った過去12ヶ月分の利用料金の総額とします。ただし、当該損害が、当社またはユーザーの故意または重大な過失による場合はこの限りではありません。

3. 当社は、ユーザーに対し、本サービスの一時停止、一時中断、提供の遅延、内容の変更、提供の中止につき、事由の如何を問わず、当社の故意または重大な過失による場合を除き、一切の損害賠償義務を負わないものとします。

第11条（契約解除）

1. ユーザーは、契約期間満了日までの間、当社が定める方法により当社に通知することによってのみ、本契約を途中で解約することができるものとします。この場合、ユーザーは、当社に対して、違約金として、契約期間満了までの利用料金全額（消費税相当額を含む）を直ちに一括して支払うものとします。

2. 当社またはユーザーは、相手方が以下の各号のいずれかの事由に該当する場合、何らの催告を要せずに直ちに本契約を解除することができます。

a) 本契約のいずれかの条項に違反し、相当期間を定めた催告後も是正されない場合

b) 支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合

c) 反社会的勢力（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っている場合

3. 当社は、前項に加え、ユーザーが次の各号のいずれか一にでも該当した場合、催告その他の手続を要しないで、直ちに、本サービスの提供の停止、本契約の全部又は一部の解除その他必要な措置をとることができるものとします。

(1) GMO インターネットグループのいずれかの会社に対する債務の履行を遅延し、又は、履行しないとき

4. 当社が第2項または第3項に基づき本契約を解除した場合、ユーザーは、解除により当社が被った損害を賠償するものとし、損害金として、本契約が解除された時から契約期間満了までの利用料金全額（消費税相当額を含む）を直ちに一括して当社に支払うものとします。

5. 本契約解除後の個人情報等の取扱いについては、第12条（個人情報の取扱い）の規定にしたがうものとします。

第12条（個人情報の取扱い）

1. ユーザー及び当社は、本契約の履行に関連して、それぞれの従業員、パートナー、顧客、および見込み客に関する連絡先情報を共有する場合があること、および連絡先の氏名、電話番号、ユーザー名を含むがこれらに限定されない類似の情報が、適用されるデータ保護法に基づく個人情報（以下「連絡先個人情報」という）を構成する場合があることに同意します。両当事者は、連絡先個人情報を本契約の条件に合致する目的でのみ使用するものとします。

2. 当社は、本サービスの提供にあたり、ユーザーの個人情報を適切に管理し、別途定める当社のプライバシーポリシーに従って取り扱います。法令に基づく要請等正当な理由がある場合を除き、第三者へ開示・提供しません。

3. 当社は、刑事訴訟法第218条（令状による搜索）その他同法の定めに基づく強制的処分が行われた場合には、当該法令及び令状に定める範囲で前項に定める義務を負わないものとします。

4. 当社は、サーバー設備の故障その他のトラブル等に対処するため、個人情報等のデータを複写することができます。

第13条（秘密保持）

1. ユーザーは、ユーザーが当社と本契約を締結していることについて当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとします。

2. 当社及びユーザーは、本サービスに関連して開示者が受領者に対して秘密を取り扱うことを求めて開示した非公知の情報について、開示者の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとします。但し、（１）開示された時点で、すでに適法に了知していた情報、（２）開示された時点で、公知となっていた情報、（３）開示された後に自己の責めによらず公知となった情報、（４）相手方の秘密情報によらず独自に開発または作成した情報、（５）第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に入手した情報、は除きます。
3. 前項の規定にかかわらず、当社は、本サービスの提供、運営又は改善に必要な範囲で、当社の再委託先（生成 AI サービス提供事業者を含みます。）に対して秘密情報を開示することができるものとします。この場合、当社は当該業務委託先に対し、本条と同等の秘密保持義務を課すものとします。
4. 当社及びユーザーは、本契約が理由を問わず終了したとき、又は相手方が請求したときは、秘密情報を直ちに削除又は相手方に返還するものとします。
5. 本条の規定は、本契約終了後 2 年間、有効に存続するものとします。

第 14 条（再委託）

当社は、ユーザーに対する本サービスの提供に関して必要となる業務の全部または一部を当社の判断にて第三者に再委託することができます。この場合、当社は、当該再委託先に対し、第 13 条（秘密保持）のほか当該再委託業務遂行について本規約所定の当社の義務と同等の義務を負わせるものとし、再委託先が当該義務に違反したことによりユーザーに生じる損害については、当社が責任を負うものとします。

第 15 条（商標）

1. ユーザーは、本サービスで使用される商品名、サービス名、会社名およびロゴマーク等は、当社またはその他の権利者の商標、登録商標もしくは商号であることを確認し、当社またはその他の権利者に無断で使用しないものとします。
2. 当社は、本契約の有効期間中、ユーザーの企業名、会社ロゴ、シンボルマーク、サイト名、URL、Web ページキャプチャー画像及びサービス名称等（以下、「商標等」という。）を、当社の導入事例の紹介、導入実績の紹介等、マーケティングの目的（本サービスの業務推進）のために当社の Web サイトや営業資料において無償で使用するものとします。
3. 前項に基づき当社が商標等を使用するにあたり、ユーザーにおいて商標等の利用について定めた運用規定等がある場合は、予め当社へ提示するものとし、当社は、当該運用規定等を受領した際はその内容を遵守するものとします。
4. 前 2 項に関わらず、ユーザーが当社による商標等の使用を許可しない場合、若しくは使用の中止を求めた場合には、当社はユーザーの指示に従い速やかに商標等の使用を中止するものとします。

第 16 条（反社会的勢力の排除）

1. ユーザーおよび当社は、相手方に対し、自己（法人の場合は、代表者、役員又は実質的に経営を支配する者を含む。）が、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下これらを「反社会的勢力」といいます）に該当しないこと、および次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

- (1) 反社会的勢力が経営を支配していると認められる関係を有すること。
- (2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。
- (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること。
- (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。
- (5) 役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。

2. ユーザーおよび当社は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

- (1) 暴力的な要求行為。
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為。
- (3) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為。
- (4) 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為。
- (5) その他前各号に準ずる行為。

3. ユーザーおよび当社は、相手方が前二項の表明・確約に違反した場合は、何らの催告を要せず、直ちにサービス利用契約を解除することができるものとします。

4. 前項の規定によりサービス利用契約を解除された当事者は、解除により生じた損害について、相手方に対し一切の請求を行わないものとします。

第 17 条（存続条項）

本契約が終了した場合でも、第4条（料金および支払方法）第3項、第7条（納品と検収）第6項及び第7項、第8条（提供停止）第4項、第10条（損害賠償）、第11条（契約解除）第4項、第12条（個人情報の取扱い）第1項、第13条（秘密保持）、第15条（商標）第1項、第16条（反社会的勢力の排除）第4項、並びに第18条（準拠法）及び第19条（管轄裁判所）の規定は、有効に存続するものとします。

第 18 条（準拠法）

本規約の解釈および適用には、日本法を準拠法とします。

第 19 条（管轄裁判所）

本サービスに関して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2025 年 3 月 11 日 制定

2025 年 5 月 15 日 改定

2026 年 10 月 1 日 改定

GMO TECH 株式会社

東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー